

あらゆるところの殺菌・除菌・サニテーションに…
微酸性電解水生成装置 Apiaシリーズ

Apia 60・60N
Apia 270



Apia mini



AP-300・600
1500・5000



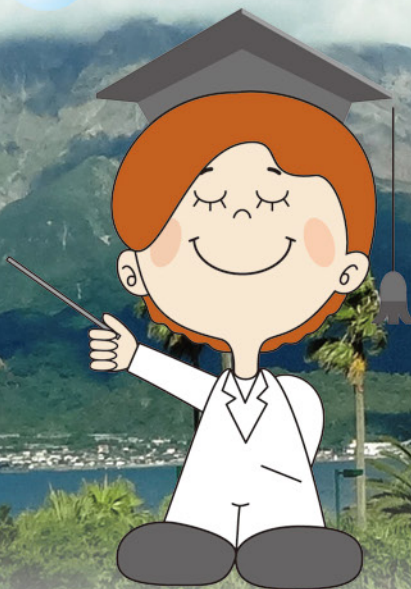
Apia mist



Apia mist
mini



Apia Fresh



第9回
かながわ
産業Navi大賞
優秀賞
受賞

HOKUTY
<http://www.hokuty.co.jp>

微酸性電解水とは

“微酸性電解水”についてご理解していただく、という趣旨ですが、それよりもまず、初めてこの水の名前を知った方から聞こえてきそうな…

「ピサンセイデンカスイ、ってなに？」

微酸性電解水と言うくらいですから、当然この液体のpHはやや酸性よりの微酸性で、ヒトの肌のpHと同じ範囲です。微酸性電解水というのは、希塩酸を電気分解して生成したもので、殺菌・消臭などの効果が期待されます。一言でまとめると“環境にやさしい殺菌剤”です。



「微酸性電解水」早分かり

どんな水？

無色で、味や臭いがほとんど無いので水道水をイメージしてください。

何に使えますか？



除菌・殺菌・消臭です。食品だけでなく、清潔の必要ないろいろなところにも使えます。

大きな特徴

pHは5～6.5。pH7が中性ですので酸味は全くなくほとんど中性です。HOCL濃度は10～80ppmです。HOCL濃度とは殺菌成分の濃度と考えてください。でも、必ずしも濃ければよいというものでもありません。

安全ですか？

万一、直接触っても、飲み込んで危険はありませんが、飲用ではありません。※目に入るとしみたりする場合があります。よく水道水で洗い流してください。

食品添加物殺菌料？

正式名称「微酸性次亜塩素酸水」。原料は希釈塩酸又は、塩酸に食塩水を加えた水溶液を使用。2002年6月に厚生労働省から食品添加物として認可されました。（官報 第3378号）



どのような微生物に効きますか？

ほとんどの種類の微生物に効果があります。細菌、カビ、ウイルス、芽胞菌など。

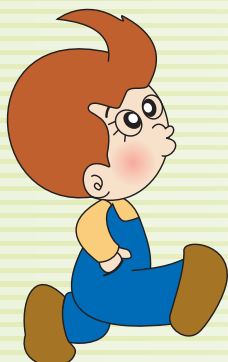
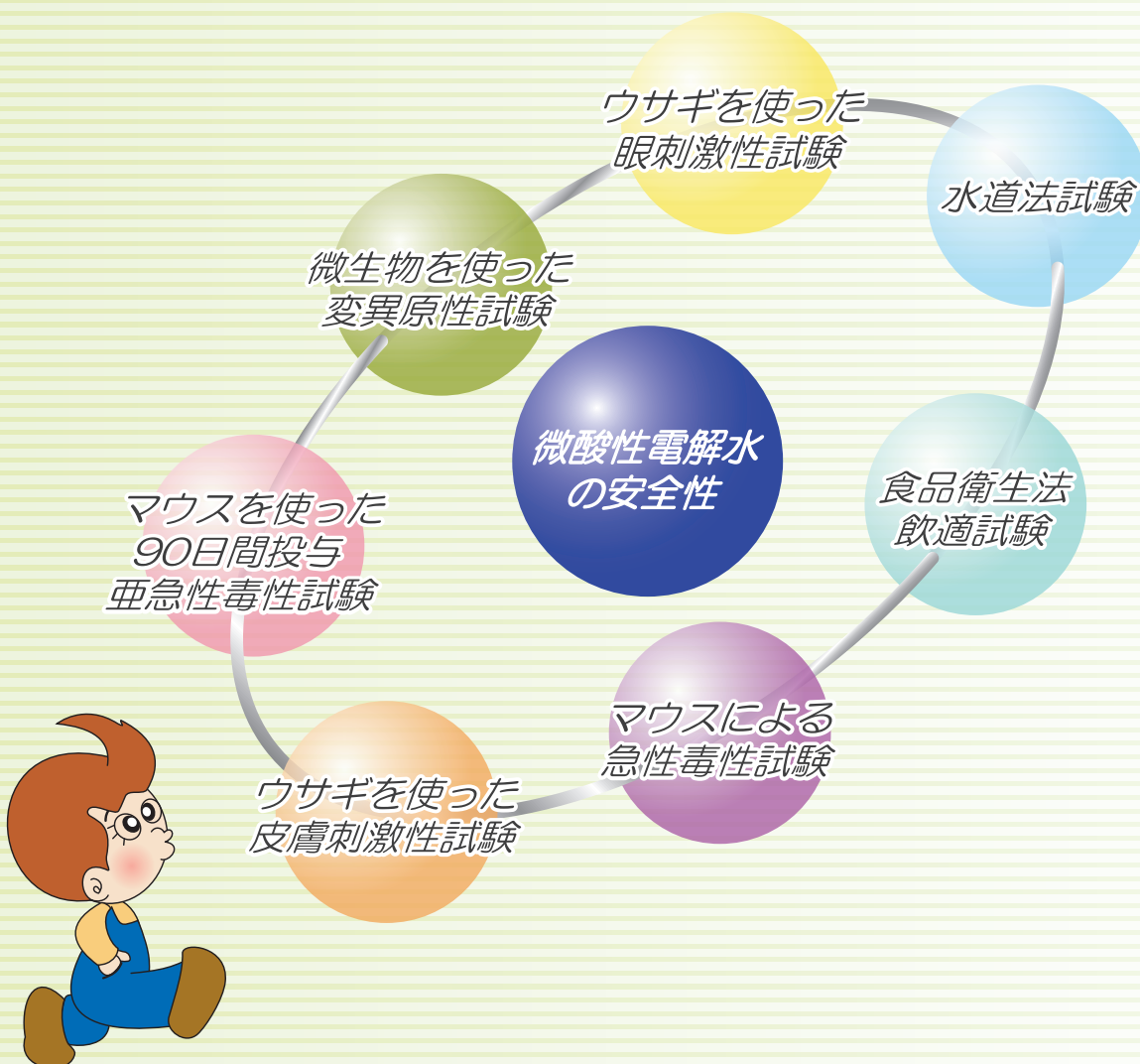


どれくらい保存できますか？

遮光容器や蓋をして薄暗い場所に置けば、1年間は十分にもちます。密閉して暗い冷蔵庫に置けば3年間以上保存できることが実証されています。

つぎに、安全性について。

そんな作用があるならヒトにも危険そうに思いますが、この次亜塩素酸は殺菌すると自分はすぐに分解されてしまいます。次亜塩素酸が菌に触れるとすぐに殺菌反応を起こすことが原因です。このことは残留しにくいこと、殺菌効果がすぐに現れることにつながりますが、それと同時に殺菌したい場所がとても汚れていたり、汚れが集合していたりすると殺菌が十分にできません。汚れや菌の成分との反応に次亜塩素酸が使われてしまうからです。このメリット・デメリットは、微酸性電解水を使うときにかなり重要な注意点になります。覚えておきましょう。用法・用量を守って正しくお使いください、ということです。なお、微酸性電解水は、正式名称“微酸性次亜塩素酸水”として、2002年6月に食品添加物として認可され、一般的な安全性についてその際に確認済みです。



微酸性電解水と他の殺菌目的水の比較

	次亜塩素酸水			次亜塩素酸水と類似する殺菌剤		
	微酸性電解水	弱酸性電解水	強酸性電解水	次亜塩素酸ナトリウム	電解次亜水(いわゆる電解水)	混合水(炭酸次亜等)
PH	5~6.5	2.7~5	2.7以下	8以上	8~9	5~7程度
有効塩素濃度	10~80ppm	10~60ppm	20~60ppm	50~200ppm	10~200ppm	50~200ppm
安定性	次亜塩素酸を98%含有し、化学的に安定。遮光容器で1年以上は保存が可能。(塩化ナトリウムを含まない原液の場合)	不安定であり、使用場所での調整が原則。タンク貯留や配管による輸送では使用の都度、または連続的に有効塩素濃度の確認が必須。	不安定であり、使用場所での調整が原則。タンク貯留や配管による輸送では使用の都度、または連続的に有効塩素濃度の確認が必須。	化学的に不安定で高温、紫外線で分解し塩素酸が増加。基準値0.6mg/L以下、薬品基準0.4mg/L以下に対して7.2mg/L程度混在。	不安定であり、使用場所での調整が原則。タンク貯留や配管による輸送では使用の都度、または連続的に有効塩素濃度の確認が必須。	化学的に不安定で高温、紫外線で分解し長期間保存するとpHが酸性になる。塩素酸含有量が長く基準値以上のものがある。
主殺菌物質	遊離次亜塩素酸	遊離次亜塩素酸	遊離次亜塩素酸	遊離次亜塩素酸含有比率は低い	遊離次亜塩素酸含有比率は低い	遊離次亜塩素酸
殺菌力	細菌、真菌、ウイルスに有効。芽胞菌は45ppm以上で有効。マウスノロウイルスにも有効。	細菌、真菌、ウイルスに有効。マウスノロウイルスにも有効。	細菌、真菌、ウイルスに有効。マウスノロウイルスにも有効。	細菌芽胞に対する効果は低い。マウスノロウイルスに有効。	芽胞菌に対する効果は期待できない。	細菌、真菌、ウイルスに有効。
金属への影響	ステンレスに影響は小さい。真鍮はやや変色、アルミは白色斑点発生、鉄は水道水より若干錆びやすい。	微量の塩素ガスを発生し易く、乾燥によって塩が濃縮されることで腐食しやすい。	塩素ガスを発生し易いことや、乾燥によって塩が濃縮されることでかなり腐食しやすい。	次亜塩素酸ナトリウムに含まれるNaClにより長期的に腐食する。	塩が濃縮されることでかなり腐食しやすい。	次亜塩素酸ナトリウムを使用するため、化学的に不安定でpHが酸性になり長期使用により腐食性がある。
リスク	ほとんどない。パイトン以外のゴムを使用すると膨潤する場合がある。樹脂製コンタクトレンズは変形を起こす場合がある。	pHが3.5以下で使用する場合、塩素ガスが発生する。	貯留タンクのヘッドスペースに塩素ガスが溜まるのでなんらかの対策が必要。使用時の発生に対しても換気等の対策が必要。	200ppm程度で使用することが多いため環境や人に対する影響が大きい。手荒れ、廃水処理が必要。酸の混合により塩素ガスを生成して危険。	高濃度で使用すると左に同じ	混合比率を間違えると塩素ガスを発生する。
トリハロメタン	生成しない	生成しない	生成しない	有機物と接触すると生成	有機物と接触すると生成	生成しにくい
臭素酸	生成しない	精製塩を使用すれば生成しない	精製塩を使用すれば生成しない	基準値0.01mg/L以下に対して6倍混入している場合がある	精製塩を使用すれば生成しない	基準値0.01mg/L以下に対して7倍高い市販品あり。
原料	希釈塩酸	塩化ナトリウム水溶液	塩化ナトリウム水溶液	次亜塩素酸ナトリウム	塩化ナトリウム水溶液	次亜塩素酸ナトリウムに酸、水混合
法適規用	食品添加物2002年6月	食品添加物2012年4月	食品添加物2002年6月	食品添加物1950年4月	次亜塩素酸ナトリウムと同等1999年6月	食品添加物適用外
その他	残留性がなく噴霧使用により感染予防などが可能。	使用後乾燥すると塩が残留する。	使用後乾燥すると塩が残留する。	使用後乾燥すると塩が残留する。	使用後乾燥すると塩が残留する。	使用後乾燥すると塩が残留する。

※2004年の水道法の改正により、発ガン物質の要因である臭素酸が0.01mg/l以下で年4回の測定義務が定められました。また、2008年4月の改正により塩素酸基準値が0.6mg/lに設定されました。次亜塩素酸ナトリウムにはその臭素酸(1級 50mg/kg以下~3級 100mg/kg以下)、塩素酸(1級 4400mg/kg以下)が含まれています。

※微酸性電解水は2012年4月の規格基準の一部改正(厚生労働省告示第345号)により、原液の塩酸に塩化ナトリウム水溶液を加えることが可能になり、HOCL濃度範囲もこれまでの10~30ppmから10~80ppmの範囲に拡大されました。(比較表は塩酸のみを原液とする)

※2014年3月、環境省・農林水産省より食塩を使用しない塩酸のみを原液とした微酸性電解水、pH 6.5以下、HOCL濃度 10~60ppmは特定防除資材に指定されました。



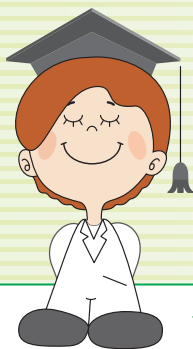
なぜ、あえて、微酸性なのか。

前述のように微酸性は肌にやさしいというのはもちろんですが、あえて微酸性にしたのにはもうちょっと深い理由があります。

第一に、微酸性の状態は次亜塩素酸が安定して水の中で存在できます。これは強い殺菌力が持続されるということです。次亜塩素酸は非常にデリケートな物質で、ちょっと酸性にすると塩素ガスになって空気中に逃げ出し、だからといってアルカリ性になると、殺菌力の弱い次亜塩素酸イオンというものになってしまいます。塩素ガスも次亜塩素酸イオンも殺菌力はあるのですが、次亜塩素酸を少し使えば済むところが、ガスやイオンを使ったばかりに大量に殺菌剤をバラ撒かなければならないはめに…どうせなら少し使うだけのほうが望ましいことは明白です。



第二に、微酸性は環境にやさしいのです。通常、塩素系殺菌剤を使うと発生するといわれているクロロホルムが作られにくいからです。クロロホルムは酸性から中性ではほとんど作られません、アルカリ性になるとイッキに作られやすくなります。微酸性電解水は微酸性であることと、殺菌力の高さを活かして使用する濃度を低く設定していることで、クロロホルムは生成されません。また、微酸性であることは効果の安定性にも良いのです。



食品取扱い現場での殺菌の現状

手殺菌	加熱方法	次亜塩素酸ナトリウム	アルコール
概要	加熱調理、液体の加熱殺菌、器具装置の熱湯や蒸気などによる殺菌等広く利用されている。	手指の殺菌、器具環境の殺菌、食品の殺菌など加熱の出来ない場合の殺菌に広く利用されており、長い歴史をもっている。	手指の殺菌が主であるが、まれに器具や食品（生鮮食品）に使用されている。
欠点	<ul style="list-style-type: none"> ●エネルギーコストがかかり、温度湿度などを高くし環境を悪化する ●温度と時間の管理を厳密にしなければ効果がなくなる ●生食（刺身、サラダ）などに使えない ●再汚染に対する防御が出来ない 	<ul style="list-style-type: none"> ●手荒れを起こしやすい ●食品の味、香り、食感を損なう ●発ガン原因物質のクロロホルムや臭素酸を生成することがある ●希釈使用のため希釈の手間や濃度間違いの危険がある ●食品への混入事故の原因となる ●ゆすぎに大量の水を使う ●廃水が問題を起こす 	<ul style="list-style-type: none"> ●価格が高く、広範囲に使用することができない ●火災や爆発の危険がある ●手荒れの原因になる ●食品の味、香りを損なう ●ウイルスや細菌芽胞には全く効果がない ●濡れた場所に使用しても効果がない

実際に使うときはなし

微酸性電解水には、

- ① 即効性のある殺菌力
- ② 分解されやすいため残留性が少ない

メリット

- ③ 汚れなどに触れると効果がなくなる
- ④ pHによっては殺菌効果が薄れる

デメリット



という特性があります。このメリットをどう活かし、デメリットをいかに避けるかが重要です。たとえば微酸性電解水の“流水”での使用。水道のように流しながら微酸性電解水を使うと、常に新しい微酸性電解水が殺菌したいところに流れ込むので、③の問題は解消され、いつでも①の効果が得られます。たとえ強い酸性のものを殺菌するときでも、流しながら使っているため、pHは量で勝る微酸性電解水側に偏るため、④についても対処できます。殺菌剤をそんな水みたいに大量に使っても、②の性質があるので心配ありません。

下のイラストのように使っていただくのが、微酸性電解水にとって最も良い方法です。容器にとってオーバーフローさせるのも有効です。ただ、汲み置き、繰り返しの使用だけはデメリットを強調させることとなりますので、絶対にしないでください。ゼッタイです。



これらの使用法は、用途を問わず使用する際の原則となります。食品だけでなく、使用したいところには正しい利用法で使用してください。微酸性電解水は②の効果によって、広い範囲の殺菌ができます。生野菜、果物、肉に魚、もちろんまな板などの調理器具も。特徴を理解された上で、いろいろな場所でご活用ください。

生活の中での身近な菌はすばやく除菌・殺菌！

肉や卵に潜む！！／サルモネラ菌

動物の腸などに住み、糞便を介して肉や卵を汚染します。
この菌に汚染された食品を食べる事により起こる感染型食中毒。

食中毒の症状

激しい腹痛・下痢・発熱
(38℃～40℃)

夏季の魚介類にご用心！！／腸炎ビブリオ

海の中に住み、夏など海水温度が高くなると沿岸海域で急速に増え、近海でとれる魚介類から検出されます。

食中毒の症状

激しい腹痛・下痢・嘔吐

一度つくられた毒は消せない！！／黄色ブドウ球菌

スリ傷やおでき、ニキビなどの化膿した部分ばかりでなく、健康な人の鼻腔や皮膚にも良く見られ、手指を介して汚染します。有名なMRSAもこの仲間です。

食中毒の症状

潜伏期間は
30分～6時間
激しい嘔吐・腹痛・下痢

少量の菌で食中毒！！／カンピロバクター

動物の腸に住んでおり、少量の菌でも食中毒を起こします。

食中毒の症状

潜伏期間は2日～7日
腹痛・下痢・発熱

重い症状が現れると恐ろしい！！／ボツリヌス菌

発生件数は少ないですが、死亡率25%といわれる恐ろしい食中毒を起こします。
酸素のない状態を好み、土壌、河川、海などの自然界や動物の腸にも広く分布しています。

食中毒の症状

吐き気・嘔吐・視力障害
言語障害・嚥下障害
→(飲みにくくなる)

飲料水を汚すやっかいな菌！！／病原性大腸菌

大腸菌は人間や動物の腸の中に住み、通常は悪さをしませんが、中には病原性をもつ菌があり、これらを病原性大腸菌といいます。糞便で汚染された食品が原因となりますが、特に飲料水によるものでは大規模な食中毒が起こることが多いです。

食中毒の症状

腹痛・下痢・発熱

病原性大腸菌の中でもO-157と呼ばれる最も感染力、毒性が強い食中毒菌があります。通常の食中毒菌の多くは、10万～100万個以上が体内に入らないと感染しませんが、このO-157は、わずか100個たらずで感染し、2次感染も免れない恐ろしい食中毒を起こします。

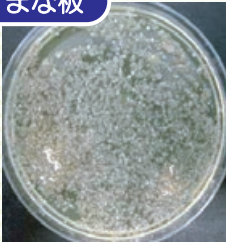
食中毒の症状

潜伏期間は4日～9日
腹痛・血便

厨房除菌テスト結果

調理場のまな板・包丁を水道水及び微酸性電解水で洗浄し、菌数を算定したものです。器具の表面を滅菌綿棒で拭き取り、滅菌水へ投入混振後、液中の1mlを採取し培地へ接種、培養した。

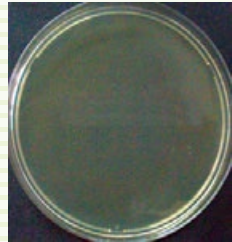
まな板



(水道水流水洗浄)

コロニー数
 8×10^2 CFU/ml

総細菌
約 850 個



(微酸性電解水流水洗浄)

コロニー数
検出されず

総細菌
—

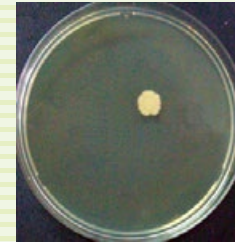
包丁



(水道水流水洗浄)

コロニー数
 1×10^4 CFU/ml

総細菌
約 19,000 個



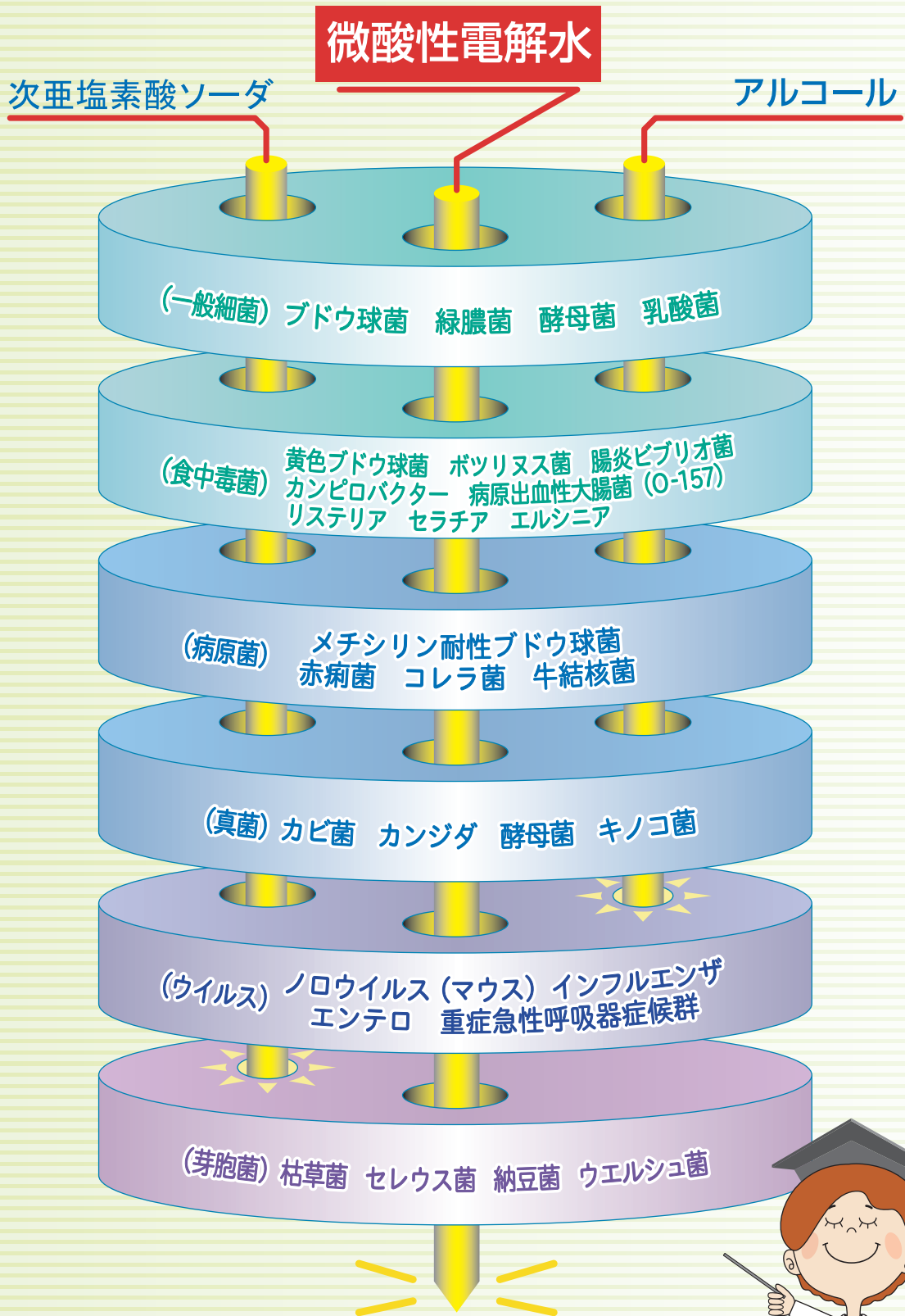
(微酸性電解水流水洗浄)

コロニー数
4 CFU/ml

総細菌
約 6 個

(某食品加工工場)

殺菌スペクトル



微酸性電解水製品紹介

Apia mini (N) 第30回 発明大賞考案功労賞受賞

これまで大きな食品工場でしか使用できなかった「微酸性電解水」を誰にでも簡単にご使用いただくという目的のもと、小型・軽量化された容器投入型の生成ユニットです。10分間で10リットルの微酸性電解水が製造可能で携帯にもとても便利です。Apia miniはいつでもどこでも取扱える新しいタイプの微酸性電解水生成ユニットです。



かながわ
産業Navi大賞

優秀賞

台湾・韓国・中国特許取得
(生成法及び装置)

性能と仕様

名称	電源電圧 (V)	消費電力 (W)	標準能力 (ℓ/min)	専用原液(塩酸) 標準使用量 (mℓ/min)	外形寸法		重量 (kg)
					電解槽部	コントロールボックス (W×D×H)	
Apia mini	AC100	10	10/10	10/10 (3% HCl)	Φ34×86H	107×160×40	0.5
NEW Apia mini N	AC100	10	10/10	5.5/10 (9% HCl)	Φ34×86H	107×160×40	0.5

※上記仕様は予告なしに変更する場合がございますので、予めご了承ください。

Apia 60 (N) 第11回 熊本県工業大賞奨励賞受賞

連続生成方式で毎時60リットルの微酸性電解水を生成します。装置サイズはコンパクトで省スペース設計。厨房や食品工場などで、食材の殺菌及び機械・



器具の除菌に活躍します。足踏みスイッチを取り付ければ、スイッチを踏むだけの簡単操作で生成が可能になっており、手指の除菌などにもとても衛生的です。カートリッジ交換が必要な時にはアラーム機能でお知らせします。



かながわ
産業Navi大賞

優秀賞

台湾・韓国・中国特許取得
(生成法及び装置)

性能と仕様

名称	電源電圧 (V)	消費電力 (W)	標準能力 (ℓ/h)	専用原液(塩酸) 標準使用量 (mℓ/h)	外形寸法 (W×D×H)	重量 (kg)
Apia 60	AC100	35	60	55 (3% HCl)	240×180×270	3
NEW Apia 60N	AC100	35	60	50 (9% HCl)	240×180×270	3

※消費電力及び原液使用量は、使用条件により異なる場合があります。

※上記仕様は、予告なしに変更する場合がございますので予めご了承ください。

Apia 270

連続生成方式で毎時270リットルの微酸性電解水を生成します。装置サイズはコンパクトで省スペース設計。高濃度の微酸性電解水の生成にも対応しています。厨房や食品工場などで食材の殺菌及び機械・器具の除菌に活躍します。また、保存タンクを組み合わせることにより、さらに大量の微酸性電解水の供給が可能になります。簡単操作、低コストでお求めやすくなっています。



かながわ
産業Navi大賞

優秀賞

台湾・韓国・中国特許取得
(生成法及び装置)

性能と仕様

名称	電源電圧 (V)	消費電力 (W)	標準能力 (ℓ/h)	専用原液(塩酸) 標準使用量 (mℓ/h)	外形寸法 (W×D×H)	重量 (kg)
Apia 270	AC100	50	270	125	295×180×270	4

※消費電力及び原液使用量は、使用条件により異なる場合があります。

※上記仕様は、予告なしに変更する場合がございますので予めご了承ください。

AP-600T

AP-600Tは、連続生成方式で毎時600リットルの微酸性電解水が生成可能です。タッチパネルの採用で異常表示や電流値設定（HOCI濃度調整）などの操作をすべて画面上で行うことができます。装置のメンテナンスも容易で、さまざまな施設での衛生管理に適しています。また、保存タンクを組み合わせることにより、さらに大量の微酸性電解水の供給が可能になります。



かながわ
産業Navi大賞



台湾・韓国・中国特許取得
(生成法及び装置)

性能と仕様

名称	電源電圧 (V)	消費電力 (W)	標準能力 (ℓ/h)	専用原液 (塩酸) 標準使用量 (mℓ/h)	外形寸法 (W×D×H)	重量 (kg)
AP-600T	AC100	100	600	120	430×340×660	40

※消費電力及び原液使用量は、使用条件により異なる場合があります。
※上記仕様は、予告なしに変更する場合がございますので予めご了承ください。

AP-300・600・1500・5000



かながわ
産業Navi大賞



大型機のAPユニットは、毎時300～5000リットルの微酸性電解水が生成可能で異常履歴や原液残量の表示、電流値設定（HOCI濃度調整）などの操作はすべてタッチパネル上で行います。W型は電解槽が2基内蔵され、万が一のトラブル発生の際でも稼働を確保し、安心してお使いになれます。高濃度の微酸性電解水の生成に対応しており、オプションのアピアモニターでHOCI濃度とpHの測定も可能です。またUSBポートに繋いでPCへのデータ転送、管理ができ装置のメンテナンスも容易で、さまざまな施設での衛生管理に適しています。



台湾・韓国・中国特許取得
(生成法及び装置)

性能と仕様

名称	電源電圧 (V)	消費電力 (W)	標準能力 (ℓ/h)	専用原液 (塩酸) 標準使用量 (mℓ/h)	本体外形寸法 (W×D×H)	微酸性電解水タンク (ℓ)	本体重量 (kg)
AP-300	AC100	75	300	55	500×400×1470	800～2000	60
AP-300W	AC100	125	300×2基	120	500×400×1470	1000～3000	65
AP-600	AC100	100	600	120	500×400×1470	1000～3000	60
AP-600W	AC100	200	600×2基	240	500×400×1470	2000～4000	65
AP-1500H	AC200	400	1500	450	500×500×1423	2000～4000	80
AP-1500W	AC200	700	1500×2基	900	1000×700×1625	3000～5000	120
AP-5000H	AC200	1800	5000	1700	600×600×1543	5000～10000	110
AP-5000W	AC200	4000	5000×2基	3400	1200×600×1545	5000～30000	220

※導入前の試験機は、AP600T(標準能力600ℓ/h)をご利用ください。
※消費電力及び原液使用量は、使用条件により異なる場合があります。
※上記仕様は、予告なしに変更する場合がございますので予めご了承ください。

Apia mist mini

アピアミストミニは、微酸性電解水生成装置（アピアシリーズ）によって生成された水を組み入れたシステム商品です。様々な衛生管理に使用されてきた微酸性電解水を空中噴霧する事により除菌・消臭・加湿と3つの効果が得られ、理想の空間を実現します。超微粒霧を発生させることができるドライミストシステムで、連続・間欠噴霧の切替やオフタイマー設定等が可能です。インフルエンザやノロウイルス等の感染症対策にも使用できます。



特許出願中

性能と仕様

名称	電源電圧 (V)	消費電力 (W)	噴霧能力 (ℓ/h)	除菌床面積(目安) (m ²)	外形寸法(W×D×H)		微酸性電解水容器 (ℓ)	重量 (kg)
					本体	吹出口ダクト部		
Apia mist mini	AC100	95	0.4~0.65	120	295×180×270	呼び径 55×250	1 (別置き 4ℓ)	4

※上記仕様は、使用条件により異なる場合があります。
 ※本製品は、微酸性電解水の生成機能はございません。
 ※上記仕様は、予告なしに変更する場合がございますので予めご了承ください。

Apia mist room

アピアミストルームは、微酸性電解水生成装置（アピアシリーズ）によって生成された水を組み入れたシステム商品です。様々な衛生管理に使用されてきた微酸性電解水を空中噴霧する事により除菌・消臭・加湿と3つの効果が得られ、理想の空間を実現します。超微粒霧を発生させることができるドライミストシステムで、ホテルのロビー、介護施設、保育園、学校などクリーンな環境に保ちます。装置サイズはととてもコンパクト。低コストで約12時間以上の連続噴霧が可能です。



特許出願中

性能と仕様

名称	電源電圧 (V)	消費電力 (W)	噴霧能力 (ℓ/h)	除菌床面積(目安) (m ²)	外形寸法(W×D×H)		微酸性電解水タンク (ℓ)	重量 (kg)
					本体	吹出口ダクト部		
Apia mist room	AC100	200	~0.7	200	440×250×640	呼び径 55×600	12	20

※上記仕様は、使用条件により異なる場合があります。
 ※本製品は、微酸性電解水の生成機能はございません。
 ※上記仕様は、予告なしに変更する場合がございますので予めご了承ください。

Apia mist M

アピアミストMは、微酸性電解水生成装置（アピアシリーズ）によって生成された水を組み入れたシステム商品です。様々な衛生管理に使用されてきた微酸性電解水を空中噴霧する事により除菌・消臭・加湿と3つの効果が得られ、理想の空間を実現します。3~5μのドライミストのため噴霧口に手をかざしても濡れることがありません。インフルエンザやノロウイルス等の感染症対策にも使用できます。タッチパネル操作で間欠運転や噴霧量の強弱切替、タイマー運転等が可能です。



特許出願中

性能と仕様

名称	電源電圧 (V)	消費電力 (W)	噴霧能力 (ℓ/h)	除菌床面積(目安) (m ²)	外形寸法(W×D×H)		微酸性電解水タンク (ℓ)	重量 (kg)
					本体	吹出口ダクト部		
Apia mist M	AC100	320	1~1.35	300	450×400×1123	呼び径 75×1000	20	40

※上記仕様は、使用条件により異なる場合があります。
 ※本製品は、微酸性電解水の生成機能はございません。
 ※上記仕様は、予告なしに変更する場合がございますので予めご了承ください。

Apia mist (生成機能内蔵型)

アピアミストは、生成装置内蔵型の噴霧ユニットです。様々な衛生管理に使用されてきた微酸性電解水を空中噴霧する事により除菌・消臭・加湿と3つの効果が得られ、理想の空間を実現します。3~5 μ のドライミストのため噴霧口に手をかざしても濡れることがありません。インフルエンザやノロウイルス等の感染症対策にも使用できます。タッチパネル操作で簡単に間欠運転や噴霧量の強弱切替、さらにタイマー運転等が可能です。



性能と仕様

リース

レンタル

名称	電源電圧 (V)	消費電力 (W)	噴霧能力 (ℓ/h)	除菌床面積(目安) (m ²)	外形寸法 (W×D×H)	重量 (kg)
Apia mist	AC100	350	1~1.5	350	450×420×1623	50

※上記仕様は、使用条件により異なる場合があります。
 ※上記仕様は、予告なしに変更する場合がございますので予めご了承ください。

Apia Q

アピアQは、やさしい感触で手足や首筋等の汚れや汗(臭い)を手軽に清拭できる微酸性電解水を使用した除菌効果のあるおしぼりです。タオルはパルプを使用した100%天然素材で、使用済みおしぼりはダスター等に再利用できます。切替スイッチでタオルの冷/暖の設定が可能で、必要本数を全自動で排出します。またロールの取替え作業は簡単で、電解水・ロールが切れた場合は音とランプでお知らせします。



性能と仕様

リース

レンタル

名称	電源電圧 (V)	消費電力 (W)		温度 (°C)		タンク容量 (ℓ)	外形寸法 (W×D×H)	重量 (kg)
		冷	暖	冷	暖			
Apia Q	AC100	70	270	常温	80	2.5	229×523×463	12.5

※本製品は、微酸性電解水の生成機能はございません。
 ※ロールのご注文時は、微酸性電解水(無料)をお付けいたします。

Apia clin (アルカリ電解水クリーナー)

pH12.7以上の強アルカリ電解水。2度拭き不要でしつこい汚れや頑固な油汚れに効果的です。キッチンまわり、浴槽の洗浄、トイレ、換気扇、排水溝・洗面台の黄ばみ、キャビネット、プラスチック製品、また、工業向けとして厨房機械、器具類、機械加工品の脱脂、工場の床面、壁面など洗剤や溶剤を使いたくない洗浄にも使用可能です。添加物や化学薬品及び界面活性剤等が一切含まれていない、人にも環境にもやさしい洗浄剤です。



【原料】精製塩【用途】洗浄・脱脂【内容量】500ml 据置用スプレー
 ・2ℓ詰替・4ℓ詰替・10ℓ詰替バックインBOX

特許出願中

インフルエンザの予防やキッチンの除菌・殺菌・消臭に 菌やウイルスを退治する“微酸性電解水”



■製品に関するお問い合わせ

HOKUTY

株式会社 **ホクエツ**

〒242-0008

神奈川県大和市中央林間西三丁目9番21号テクノプラザ大和
TEL 046(276)4690 (代) FAX 046(275)2257

URL <http://www.hokuty.co.jp>

このカタログの内容は2021年5月現在のものです。

■お求めは当店で・・・